

OBAKU



若沖も
池田光仲も
みんな大好き
おうばく。

殿様の愛した禅

黄檗文化とその名宝

2019 10.5_[土] → 11.4_[月・振]
休館日：10月21日[月]

【開館時間】午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで
【会場】鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室
【観覧料】一般：700円、前売り・団体・大学生・70才以上の方：500円
※次の方は無料。高校生以下の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者

【主催】「黄檗」実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)
【協賛】◎日本通運 株式会社モリックスジャパン 株式会社吉備総合電設 三和商事株式会社
【特別協力】黄檗山萬福寺、龍峰山興禅寺

中央下から時計回りに喜多元院「福元庵時像」(当院蔵)、老沢元明「熟牛道體像」(京都市・淨住寺蔵)、喜多元院「慈恵性覺像」(浜松市・宝林寺蔵)、池田光仲像「当院蔵」、「龍島元武像」(佐賀県小城市・玉蔵寺蔵)、瑞琦「覺隆通尊像」(宇治市・萬福寺蔵)、喜多元院「龍長政謙」(岡山県倉敷市・西条寺蔵)、伊藤若冲「龍地伊其像」(真福寺蔵)、喜多元院「真身即和尙像(即淨如一像)」(真福寺蔵)、「覺空聖全像」(真福寺蔵)

 鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2-124 Tel:0857-26-8042 <https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/>

関連プログラム

▶スペシャルオープニングイベント

日時：10月5日(土) 午前10時から正午
会場：博物館エントランスホール、展示会場
【申込不要、参加無料】

- ◎黄檗青年僧の会による梵唄(ぼんばい)
- ◎鳥取県立八頭高等学校書道部による書道パフォーマンス
- ◎開会式
- ◎担当学芸員による展示解説
※展示解説への参加は観覧料が必要

▶黄檗美術研究第一人者による特別講演会

日時：10月6日(日) 午後2時から午後3時30分
会場：博物館2階講堂 【申込不要、参加無料】
◎講師 錦織亮介氏
(前福岡市美術館長、北九州市立大学名誉教授)
◎タイトル「黄檗宗と明清文化の流行」

▶黄檗と鳥取の関係を
やさしくひも解くリレートーク

日時：10月20日(日) 午後1時から4時
会場：博物館2階講堂 【申込不要、参加無料】
◎大嶋陽一(当館職員)
「藩主菩提寺興禅寺と因伯の黄檗寺院」
◎山下真由美氏(細見美術館)
「興禅寺の涅槃図について」
◎米谷均氏(早稲田大学)「黄檗僧と因伯寺社の鐘銘」

体験講座

▶黄檗の風薫る栗谷と興禅寺周辺を
古地図がらり

日時：10月13日(日) 午前10時から正午
会場：鳥取市栗谷町界隈(集合、興禅寺)
定員：15名[9/26から電話による事前申込開始、参加費無料]

▶隠元さんが伝えた煎茶体験(2回開催)

日時：10月27日(日)
◎第1回/午前10時から正午
◎第2回/午後1時30分から午後3時30分
会場：博物館会議室
定員：各回20名
【10/10から電話による事前申込開始、参加費300円】



▶担当者による黄檗トーク(5回開催)

日時：10月6日(日)、12日(土)、20日(日)
午前10時30分から11時30分
11月4日(月・祝)
午前10時30分から11時30分、午後2時から3時
会場：展示会場 【要入場料】

お問い合わせ
お申し込み先 TEL.0857-26-8044

Q1 「黄檗」って何?

黄檗(宗)とは、隠元隆琦という中国人の僧が立てた禅宗の一派です。鎖国体制下、承応3年(1654)に長崎へ渡来し、寛文元年(1661)京都宇治の地に中国風の黄檗山萬福寺をつくりました。

隠元とその弟子たちが伝えた中国文化は、将軍や大名のみならず庶民にとってもあこがれの外来文化でした。

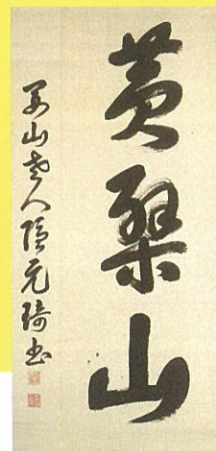
Q2 鳥取と黄檗宗との
関係は?

鳥取藩32万石の初代藩主池田光仲が黄檗宗を信仰し、その後藩内に広まり、最盛期には30ヶ寺を超える黄檗寺院が存在しました。また、池田家の菩提寺である興禅寺は、仙台藩の大年寺、萩藩の東光寺と並ぶ「黄檗三叢林」と称される日本有数の黄檗寺院でした。

米子城代で鳥取藩筆頭家老の米子荒尾家以下、たくさんの鳥取藩士たちも黄檗を信仰していました。



「池田光仲像」当館蔵



隠元「黄檗山」(萬福寺蔵、重要文化財)

明朝体(フオント)、
原稿用紙、木魚、煎茶、
普茶料理、いんげん豆は
わしが伝えたのじゃ。



喜多元規「隠元隆琦像」当館蔵

Q3 みどころは?

- 黄檗僧の肖像画(頂相)。黄檗以前の肖像画は斜め向きに描かれるものですが、黄檗のものは正面向きで、顔は陰影を付けて正確に描かれました。そのリアルさは見る者を圧倒します。(表を参照)
- 隠元の書。江戸時代、黄檗僧の書いた文字は「唐様」と呼ばれ、一世を風靡しました。
- 黄檗ゆかりの名画。だれもが知る伊藤若冲や池大雅など黄檗ゆかりの画家の作品は必見です。表の白黒の肖像が若冲作です。
- 歴史マニア垂涎! 歴代鳥取藩主肖像画と位牌が150年ぶり奇跡の再会! 興禅寺の黄檗様の仏像もほぼ出陳されます。



池大雅「五百羅漢図」(萬福寺蔵、重要文化財)

次回展覧会予告「塩谷定好とその時代」 2019年11月16日(土)~12月15日(日)



交通のご案内

- ◎JR鳥取駅からバスで
100円バス「くる梨(緑コース)」で「@仁風閣・県立博物館」下車すぐ
- ◎ループ麒麟獅子「@鳥取城跡」下車すぐ
- ◎砂丘、湖山、霞露方面行「西町」下車約400m
- ◎市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎JR鳥取駅からタクシーで...約10分
- ◎鳥取空港から...鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎お車で...鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

※当館駐車場40台駐車可能
堀端・県庁北側(土・日・祝日のみ)・県庁の駐車場も利用できます。

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2-124
tel:0857-26-8042 fax:0857-26-8041
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/
E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp